

立命館大学大学院  
2024年度実施 入学試験

博士課程前期課程

文学研究科

人文学専攻・東洋史学専修

入試方式	実施月	コース	専門科目		外国語 ※英語・中国語(漢文・現代中国語) のうちから1科目を選択			
			ページ	備考	科目	ページ	備考	
一般入学試験	9月	研究一貫	P.1~		英語	×	一部窓口公開のみ (WEB非公開)	
					中国語	P.3~		
	2月		P.6~		英語	×		
					中国語	P.8~		
	9月	高度探究	P.1~					
	2月		P.6~					
社会人入学試験	9月	研究一貫	P.1~					
	2月		P.6~					
	9月	高度探究						
	2月							
	外国人留学生入学試験 (RJ方式)	9月	研究一貫	P.1~				
		2月		P.6~				
9月		高度探究						
2月								
学内進学入学試験		9月	研究一貫					
		2月						
	9月	高度探究						
	2月							
	APU特別受入入学試験	9月	研究一貫					
		2月						
9月		高度探究						
2月								

【表紙の見方】

×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの  
斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

立命館大学大学院  
2024年度実施 入学試験  
博士課程後期課程

# 文学研究科

人文学専攻・東洋史学専修

入試方式	実施月	外国語		
		科目	ページ	備考
一般入学試験	2月	英語	×	
		中国語 (漢文・現代中国語)	×	
外国人留学生入学試験	9月	/		
	2月	/		
学内進学入学試験	2月	/		

【表紙の見方】

×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの  
斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

※試験終了後、ホッチキスで綴じること(太線の4箇所)

2025年度 立命館大学大学院文学研究科入学試験問題

2024年9月7日

博士課程前期課程 人文学専攻  
東洋史学専修

「専門科目」

全 4 ページ

●受験上の注意

- ① 試験中、冊子をばらしても構わないが、終了後再び綴じて提出すること  
(ホッチキスを貸与します)
- ② 全ての用紙に受験番号、氏名等を記入し、提出すること

●試験中の持込許可物件について

- ① 筆記用具、受験票、時計以外の持込は認めない



## 文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
人文学専攻 (東洋史学専修)	前期課程	専門科目	<input type="checkbox"/> 研究一貫 <input type="checkbox"/> 高度探究		

I. 次のテーマから 1 つを選び、清朝までの歴代中国王朝におけるその展開を述べよ。(100 点)

A. 官吏登用制度    B. 北中国と南中国の関係    C. 経済政策

II. 次の中から 10 項目を選んで、知るところを記せ。(各 10 点)

- ①二里头遺跡 ②邑制国家 (都市国家) ③華夷思想 ④西域都護 ⑤平城 ⑥関中盆地 ⑦吐蕃 ⑧孟安・謀克  
⑨枢密院 ⑩禁軍 ⑪胥吏 ⑫飛銭 ⑬駅伝制 ⑭色目 ⑮メキシコ銀 ⑯文字の獄 ⑰満漢併用制 ⑱顧炎武  
⑲林則徐 ⑳光緒帝

※答案は、この頁以降に問題番号と選択したテーマ・項目 (記号と内容) を冒頭に明示した上で記すこと。解答の順番は適宜決めて良い。

※試験終了後、ホッチキスで綴じること(太線の4箇所)

2025年度 立命館大学大学院文学研究科入学試験問題

2024年9月7日

博士課程前期課程 人文学専攻  
東洋史学専修

「外国語」(中国語)

全 4 ページ

●受験上の注意

- ① 試験中、冊子をばらしても構わないが、終了後再び綴じて提出すること  
(ホッチキスを貸与します)
- ② 全ての用紙に受験番号、氏名等を記入し、提出すること

●試験中の持込許可物件について

- ① 筆記用具、受験票、時計以外の持込は認めない



## 文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
人文学専攻 (東洋史学専修)	前期課程	外国語 (中国語)	<input type="checkbox"/> 研究一貫		

問 1 次の漢文を全て書き下し文に直しなさい。(留学生は現代日本語に訳しなさい)。

許昭先、義興人也。叔父肇之坐事繫獄，七年不判。子姪二十許人，昭先家最貧薄，專獨料訴，無日在家，餉饋肇之，莫非珍新。資産既盡，賣宅以充之。肇之諸子倦怠，唯昭先無有懈怠，如是七載。尚書沈湏之嘉其操行，肇之事由此得釋。

昭先舅夫妻並疫病死亡，家貧無以殯送，昭先賣衣物以營殯葬。舅子三人並幼，贍護皆得成長。昭先父母皆老病，家無僮役，竭力致養，甘旨必從。宗黨嘉其孝行。雍州刺史劉真道板爲征虜參軍，昭先以親老不就，補迎主簿，昭先以叔未仕，又固辭。

李延壽《南史》中華書局、一九七五年

## 文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
人文学専攻 (東洋史学専修)	前期課程	外国語 (中国語)	<input type="checkbox"/> 研究一貫		

問2 次の文章を全て現代日本語に訳しなさい。

著作権上の許諾が得られていないため非公開

※試験終了後、ホッチキスで綴じること(太線の4箇所)

2025年度 立命館大学大学院文学研究科入学試験問題

2025年2月8日

博士課程前期課程 人文学専攻  
東洋史学専修

「専門科目」

全 4 ページ

●受験上の注意

- ① 試験中、冊子をばらしても構わないが、終了後再び綴じて提出すること  
(ホッチキスを貸与します)
- ② 全ての用紙に受験番号、氏名等を記入し、提出すること

●試験中の持込許可物件について

- ① 筆記用具、受験票、時計以外の持込は認めない



## 文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
人文学専攻 (東洋史学専修)	前期課程	専門科目	<input type="checkbox"/> 研究一貫 <input type="checkbox"/> 高度探究		

I. 次のテーマから 1 つを選び、清朝までの歴代中国王朝におけるその展開を述べよ。(100 点)

A. 兵制 B. 国家儀礼 C. 土地制度

II. 次の中から 10 項目を選んで、知るところを記せ。(各 10 点)

- ①竹書紀年 ②鄒衍 ③塩鉄会議 ④羌族 ⑤孝廉 ⑥建安文学 ⑦鄴 ⑧梁武帝 ⑨三武一宗の法難  
 ⑩中書省 ⑪貞観政要 ⑫大運河 ⑬青苗法 ⑭欧陽脩 ⑮臨安 ⑯カイドゥの乱 ⑰永楽大典 ⑱ダライ=ラマ  
 ⑲奏摺制度 ⑳総理各国事務衙門

※答案は、この頁以降に問題番号と選択したテーマ・項目（記号と内容）を冒頭に明示した上で記すこと。

解答の順番は適宜決めて良い。

※試験終了後、ホッチキスで綴じること(太線の4箇所)

2025年度 立命館大学大学院文学研究科入学試験問題

2025年2月8日

博士課程前期課程 人文学専攻  
東洋史学専修

「外国語」(中国語)

全 4 ページ

●受験上の注意

- ① 試験中、冊子をばらしても構わないが、終了後再び綴じて提出すること  
(ホッチキスを貸与します)
- ② 全ての用紙に受験番号、氏名等を記入し、提出すること

●試験中の持込許可物件について

- ① 筆記用具、受験票、時計以外の持込は認めない



## 文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
人文学専攻 (東洋史学専修)	前期課程	外国語 (中国語)	■研究一貫 □高度探究		

問1 次の文章は、前漢成帝（文中の「上」）の時に宰相を務めた貢禹の引退後の話である。この漢文を全て書き下し文に直しなさい（留学生は現代日本語に訳しなさい）。

禹年老，自治家塾，起祠堂，好平陵肥牛亭部處地，又近延陵，奏請求之，上以賜禹，詔令平陵徙亭它所。曲陽侯根聞而爭之：「此地當平陵寢廟衣冠所出游道，禹爲師傅，不遵謙讓，至求衣冠所游之道，又徙壞舊亭，重非所宜。」孔子稱「賜愛其羊，我愛其禮」，宜更賜禹它地。」根雖爲舅，上敬重之不如禹，根言雖切，猶不見從，卒以肥牛亭地賜禹。根由是害禹寵，數毀惡之。天子愈益敬厚禹。禹每病，輒以起居問，車駕自臨問之。上親拜禹牀下，禹頓首謝恩，因歸誠言「老臣有四男一女，愛女甚於男，遠嫁爲張掖太守蕭咸妻，不勝父子私情，思與相近。」上即時徙咸爲弘農太守。又禹小子未有官，上臨候禹，禹數視其小子，上卽禹牀下拜爲黃門郎，給事中。

(漢) 班固撰《漢書》、中華書局、一九六二年

## 文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
人文学専攻 (東洋史学専修)	前期課程	外国語 (中国語)	■研究一貫 □高度探究		

問2 次の文章を全て現代日本語に訳しなさい。

“洪武型財政”は歴史学家黄仁宇先生提出的一个概念,他研究发现,在导致明朝灭亡的诸多原因中,財政危机也是一项重要的因素。而明末之所以频频陷入財政危机的状态中,又与明朝统治初期朱元璋所采取的財政政策密不可分。因为明代的財政经济政策是具有连贯性的,它由明代开国君主朱元璋一手设计,其特点就是彻底放弃商业化的努力,使財政经济退回到以小农经济为基础的局面。“洪武型財政”的核心就是以节俭的原则维持国家运行的最低水准,而从来不考虑增加財政收入。朱元璋甚至几次警告官员,凡胆敢提出增加国库收入者,均被视为国家的敌人。在这种理念的指导下,国家的稅收主要为农业稅,对商业稅和海关稅则从不重视。

黄仁宇先生认为从一开始,明太祖主要关心的是建立和永远保持一种政治现状,他不关心经济的发展。在他的財政计划中,他除了在全国建立一个统一的財政制度外,很少注意其他内容。他的实践和征稅标准,总是定在最低而不是最高水平之上,这种做法实际上限制较进步的经济活动发展,所以较落后的部门也能在统一稅制中存在。……可以毫不夸张地说,许多指责,如政府的腐败和官员的弊病、与公共財政有联系的社会丑恶现象、工商业停滞等等,都可以部分或者全部地,直接或者间接地归因于明太祖建的財政措施。……明朝政府不但不创造发展经济的条件,而且积极反对介入商业活动。